

東広島市公共下水道（防災・安全）
（第三回変更）

東 広 島 市

令和 6 年 1 月 9 日

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月09日

計画の名称	東広島市公共下水道（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	東広島市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道施設の計画的な改築更新を行い、安全・安心な市民生活の確保を目指します。 ・耐震診断により既存の下水道管路が最低限有すべき耐震性能を有しているかを確認し、耐震対策事業の効率化を図ります。 											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,180	A	3,180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	・長寿命化計画に基づく下水道施設の改築実施率を0%（R2当初）から100%（R2末）に増加させる。 長寿命化計画に基づく下水道施設の改築実施率 長寿命化計画に基づく改築実施済施設数（箇所） / 長寿命化計画に基づく改築予定施設数（箇所）	0%	100%	100%
2	・ストックマネジメント計画に基づく下水道施設の改築実施率を0%（R2当初）から100%（R6末）に増加させる。 スtockマネジメント計画に基づく下水道施設の改築実施率 スtockマネジメント計画に基づく改築実施済設備数（箇所） / スtockマネジメント計画に基づく改築予定設備数（箇所）	0%	50%	100%
3	・既設管路施設の耐震診断実施率を0%（R2当初）から100%（R6末）に増加させる。 耐震診断を必要とする既設管路の耐震診断実施率 耐震診断実施済延長（km） / 耐震診断予定管路延長（km）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処 理場	-	東広島浄化センター(改 築更新)	長寿命化対策	東広島市						390		策定済
		長寿命化																	
	A07-002	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	ポンプ 場	-	高屋中継ポンプ場(改築 更新)	長寿命化対策	東広島市						130		策定済
		長寿命化																	
	A07-003	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処 理場	-	東広島浄化センター(改 築更新)	処理場改築更新	東広島市						1,210		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	ポンプ 場	-	高屋中継ポンプ場(改築 更新)	ポンプ場改築更新	東広島市						90		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-005	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	ポンプ 場	-	大沢中継ポンプ場(改築 更新)	ポンプ場改築更新	東広島市						70		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-006	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	管渠(汚 水)	-	管路施設(改築更新)	管路施設改築更新	東広島市						510		策定済
		ストックマネジメント																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処理場	-	黒瀬水質管理センター(改築更新)	処理場改築更新	東広島市						340		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-008	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処理場	-	安芸津浄化センター(改築更新)	処理場改築更新	東広島市						50		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-009	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処理場	-	豊栄浄化センター(改築更新)	処理場改築更新	東広島市						180		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-010	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道ストックマネジメント支援制度(改築更新)	点検・調査、計画策定、施設データとりまとめ	東広島市						120		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-011	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	管渠(汚水)	-	管路施設(地震対策)	管路耐震診断・調査	東広島市						90		-
		ストックマネジメント																	
											小計						3,180		
											合計						3,180		

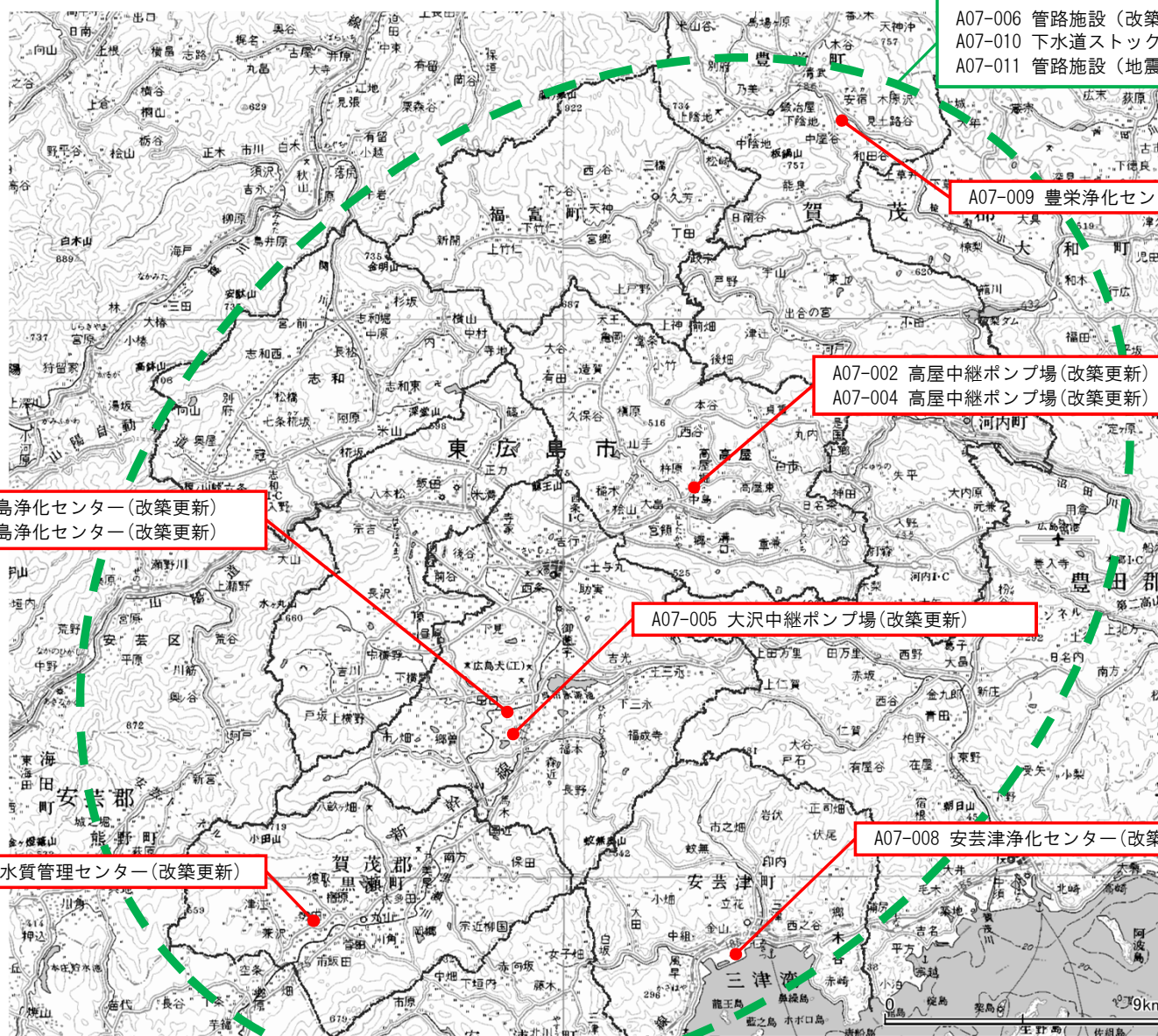
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	278.140	130.245	329.359		
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000		
交付額 (c=a+b)	278.140	130.245	329.359		
前年度からの繰越額 (d)	0.000	66.560	85.355		
支払済額 (e)	211.580	111.450	366.864		
翌年度繰越額 (f)	66.560	85.355	47.850		
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—		

参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	東広島市公共下水道 (防災・安全)		交付対象	東広島市
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)			



A07-006 管路施設 (改築更新)
 A07-010 下水道ストックマネジメント支援制度 (改築更新)
 A07-011 管路施設 (地震対策)

A07-009 豊栄浄化センター (改築更新)

A07-002 高屋中継ポンプ場 (改築更新)
 A07-004 高屋中継ポンプ場 (改築更新)

A07-001 東広島浄化センター (改築更新)
 A07-003 東広島浄化センター (改築更新)

A07-005 大沢中継ポンプ場 (改築更新)

A07-007 黒瀬水質管理センター (改築更新)

A07-008 安芸津浄化センター (改築更新)

本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。

事前評価チェックシート

計画の名称： 東広島市公共下水道（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業との関係	
I. 目標の妥当性 1) 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

事前評価

チェック欄

III.計画の実現可能性
円滑な事業執行の環境

III.計画の実現可能性
1)事業実施のための環境整備が図られている。

○